ひだまり

Japanese Red Cross Shimoina Hospital

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society
下伊那赤十字病院広報誌
vol. 68
2017 春 発行

認知症初期集中支援チーム〔オレンジチーム〕です！

平成 27 年に松川町から委託を受けて、院内に開設しました。町民の皆様の相談への対応や、認知症に関する正しい知識を広める活動をしています。
認知症は早期発見・早期対応が大切ですので、お気軽にご相談ください。

詳しい活動内容は裏面へ！

ハートラちゃん 院内探検ツアー vol.11

＜オレンジチーム編＞

ハートラちゃんとは？
2014年に日本赤十字社公式マスコットとして誕生しました。「苦しんでいる人を救いたい」という強い思いでハートランドの森からやってきました。

「認知症は、周りの方々が『いつもと違うけど、どうしたんだろう？』と思ったときが相談のタイミングです。ぜひお気軽にご相談ください。」

オレンジチームってどんなところ？

相談受付

ご本人やご家族のほか、病院・町の関係者からも相談が入るよ。プライバシーに配慮して、慎重に対応してるんだって。

訪　問

オレンジチームはご自宅に訪問するんだよ。認知症って病気は、その人の暮らしを見せてもらわないと、分からないことがたくさんあるから。その人の歩んできた歴史を聴くと、病気があってもどんな人も尊い存在ってよく分かるんだって。

受診のお手伝い

主治医の先生に相談したいことをお手紙に書いたり、受診に付き添わせてもらっているよ。早く病院にかかると、本人や家族が困る時間を短く出来て、色々な準備が早く出来るよ。

今後の生活の提案

その人らしい暮らしを続けられるように、色々なお手伝いの方法を提案させてもらうよ。「コミュニティカフェで身体を動かして、余暇を充実させてみましょう！」

認知症地域支援推進員（オレンジ推進員）

オレンジ推進員は、地域のみんなに認知症について正しい知識を広める活動をしているよ。コミュニティカフェで認知症の予防についてお話させていただいたり、認知症サポーター養成講座の講師として小学校に行かせてもらったよ。

素顔を大スクープ!?

昨年 RUN 伴 TOMO-RROW に参加したよ！このイベントは全国でタスキをつないで、「認知症になっても安心して暮らせるまちを作ろう！」って訴える活動なんだって♥

今村さんちにはハムスターがいるんだって。「くいしんぼうでやんかなコウくんとマメちゃんです。」

つづく

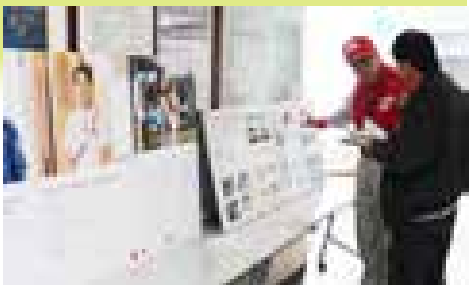
■耳鼻いんこう科に常勤・横田医師が着任しました

４月から耳鼻いんこう科に常勤の横田陽一医師が着任しました。
横田医師はめまいや補聴器、頭頸部腫瘍を専門にしており、また耳鼻咽喉科専門医として幅広く診療を行います。
趣味は読書（歴史物）やお酒、いずれはアウトドア・DIY に挑戦したいと話す横田医師は、飯田市出身。
今まで岐阜県の病院に勤務されていました。「岐阜で修業させていただいた経験を生かして、地元下伊那の地域医療に貢献したいと思っております。若輩者（？）ですので、皆様にご指導・ご鞭撻いただき、早くなじめるようにしたいと思います。よろしくお願いします。」
なお、これに伴い、耳鼻いんこう科の外来診療は以下のとおりとなります。

	月	火	水	木	金	第1・3土
午前 (8:30～12:00)	横田	岩下	横田	岩下	横田※	横田
午後 (14:30～16:30)	横田	岩下 (14時～予約のみ)		横田	横田 (第４休診)	
夕方 (17:00～19:00)			横田 (第５休診)			

※第４金曜のみ 8:30 ～ 10:00 までの受付です

■東日本大震災から６年「私たちは、忘れない」



３月、日本赤十字社は、阪神・淡路大震災から昨年４月に発生した熊本地震までの「これまで経験した震災を語り継ぎ、亡くなられた方や生活を悼み、そしてこれから起こり得る災害に備えて一人でも多くのいのちを救いたい」という思いをもって、「私たちは、忘れない」のメッセージを広める復興支援プロジェクトを展開しました。
当院では、全職員がキャンペーンバッジを着用したほか、職員がパネルやパンフレットで当時の状況をご説明したりしました。
当院からも各災害に医師・看護師を派遣しており、まだ記憶に新しい御嶽山噴火災害、神城断層地震では、いち早くスタッフを派遣し、これまでの経験や普段からの訓練を活かして活動しました。
近い将来必ず起こるといわれている東海地震等に備え、震災を風化させず、引き続き救護訓練を重ねてまいります。

■診療所と病院の連携強化に向けて

下伊那赤十字病院では年に２回、地域の診療所や施設の先生方との連携を強化するために、「病診連携懇談会」を開催しています。３月７日（火）に開催した懇談会では、院長から当院の経営状況、来年度の診療体制などの説明をしたほか、各医師同士で診療方針の確認や、患者さんの状況ごとの具体的な連携方法などを確認しました。
また、地域包括ケアシステムについて話題があがり、病院・診療所相互で期待することや役割確認をしました。
このように、定期的に病院と診療所の医師が相互に「顔の見える」関係を構築することで、患者さんの状況に合わせた紹介や緊急時の対応などが、綿密でスムーズに行えるように努めています。

下伊那赤十字病院　診　療　案　内　平成 29 年 4 月 1 日

管理者	病院長　網野章由

診療日及び担当医師		月	火	水	木	金	土（第2・4休診） 第1週	第3週	第5週
内科	内科一診	栗原章浩	細田昌良	細田昌良	栗原章浩	栗原章浩	栗原		交替
内科	内科二診	網野章由	網野章由	松本　孝（漢方外来）	網野章由	細田昌良 呼吸器外来（予約制）	細田	網野	
内科	総合診療科	伊藤　篤		伊藤　篤	伊藤　篤	伊藤　篤		伊藤	
小児科		岩波利和	岩波利和	岩波利和	岩波利和	岩波利和	岩波	信大（9:00～）	信大（9:00～）
外科	消化器科	森下　浩			森下　浩		森下		
外科	総合診療科 乳腺・甲状腺・肛門		櫻井道郎	櫻井道郎					
整形外科		柴田浩範	柴田浩範	柴田浩範		柴田浩範	畑中大介（9:00）		
産婦人科		山田智子（9:00～）	施　顕璋（9:00～）	施　顕璋	施　顕璋	施　顕璋（9:00～）			
耳鼻いんこう科		横田陽一	岩下利恵	横田陽一	岩下利恵	横田陽一（第4のみ受付10時まで）	横田陽一		
泌尿器科				午後のみ 第1・3・5 小林 第4 愛知医科大 PM 2:00～4:00（受付正午～4:00）			愛知医科大 9:00～11:30（受付 11:00 まで）	愛知医科大	
皮膚科				菅谷恵美 8:30～12:30（受付 8:00～11：30）					
眼科							山梨大（受付 10:30 まで）		

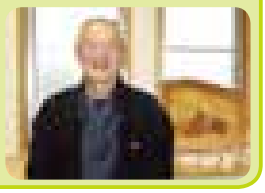
＊禁煙外来（禁煙外来についてはお問い合わせください）　＊内科（心療）木下守（第２金曜日ＰＭ1:00～1:30）
＊のみこみの外来（予約制）細田昌良（毎火曜日ＰＭ1:00～）
＊消化器科外来 森下浩（原則第２・４金曜ＰＭ2:00～4:00）月により変更になる場合があります

休診日	日曜、祭日、第２・第４土曜日、５月１日	受付時間	平　日	午前８時00分～11時30分
診察時間	午前８時30分～正午まで		土曜日	午前８時00分～11時

☆都合により休診・代診等変更になる場合もあります。　☆緊急対応についてはご相談ください。

組木絵を寄贈いただきました。

正面玄関ロビーと健診センターに組木絵が飾られています。この組木絵は毎年当院で健診を受けられている加藤静昭様（松川町元大島在住）の作品です。病院に来た患者さんの心が和むようにと、お医者さんの動物たちが登場する可愛らしい作品をいただきました。13年前より「木のぬくもりを感じるものを作ってみたい」と独学で始められたものです。組木絵は、デザインに合わせて、20種類以上の無垢材を使って、色や木目を考えながら、パズルのように組み合わせてつくるそうです。実物をご覧いただくと、あたたかな素材の手ざわりや、丸みのある立体感、自然の育むエネルギーを感じていただけると思います。ぜひご覧ください



赤十字救急法　講習会を開催します

思いがけない事故や急病になった人を手当する「救急法」講習会を開催します。

■基礎講習　5月21日（日）9：00～14：30　当院にて人工呼吸や胸骨圧迫（心臓マッサージ）、ＡＥＤ（自動体外除細動器）の使い方など、正しい応急手当の知識と技術を身につけ、実践できるように、講義や実技を交え、初めての方にもわかりやすく講習いたします。
■救急員養成講習　5月27日（土）～28日（日）9：00～17：30　当院にて救急法基礎講習を修了した方を対象とした、より詳しい「救急法」の知識や技術を身につける講習会です。
最終日の検定試験に合格した方に、「救急員認定証」（３年有効）を発行します。
■問い合わせ先　日本赤十字社長野県支部　事業推進課　026－219－2563
下伊那赤十字病院　医療社会事業課　0265-36-5566 ／ Fax 0265-36-7210

6月4日（日）日赤健康まつり

～無料検査、フリマ、軽食など～

「日赤健康まつり」は毎年、地域のみなさまに感謝の気持ちを伝えるために職員が手作りで様々な催しを行っており、今年で２０回目です。今年も動脈硬化などの「無料検査」、看護師による健康相談も実施いたします。ステージや軽食販売、フリーマーケットなども予定しております。是非、ご来場ください！

■　6月4日（日）１０時～１５時（予定）　当院にて

地域医療シンポジウムを開催します

～テーマは「延ばそう！健康寿命（仮）」～

７月29日（土）、地域住民のみなさまに介護・医療サービスを理解していただき、よりよい地域医療を推進するために、「第７回地域医療シンポジウム」を開催いたします。今年は「健康寿命」をテーマに、いつまでも“元気に”暮らせる方法をお話しする予定です。
詳細は決まり次第、改めてお知らせいたします。

■　7月29日(土)13時30分から　松川町公民館えみりあ(予定)
お問い合わせ先　0265−36−5566　地域医療連携室

下伊那赤十字病院　〒399-3303　長野県下伊那郡松川町元大島3159-1　TEL0265-36-2255（代表）FAX0265-36-2256
http://shimoina.jrc.or.jp/　　発行：医療社会事業部